

変容する不動産市場の 最新動向と 今後の事業戦略



オンライン
開催

視聴期間

2021年3月8日(月)～3月19日(金)

Program

- 1. ウィズコロナ・アフターコロナ時代のマンション戦略**
三菱地所レジデンス社長 宮島正治氏
- 2. ニューノーマルによって変革を迫られるオフィス市場**
クッシュマン・アンド・ウェイクフィールド日本 ヘッドオブリサーチ 鈴木英晃氏
- 3. コロナ禍における日本ホテルマーケットの現状と展望**
JLL 日本 執行役員ホテルズ & ホスピタリティ事業部長 辻川高寛氏
- 4. 物流施設の新潮流と今後の市場動向 —競合激化でどう差別化していくか?—**
KIC ホールディングス会長兼社長 峯田勝之氏
- 5. 不動産流通市場の活性化に向けた情報共有の方向性**
不動産情報共有推進協議会代表理事 (LIFULL ブロックチェーン推進グループ長) 松坂維大氏
- 6. フレキシブルオフィスの現況と展望**
ティーケーピー社長 河野貴輝氏
- 7. Jリート市場の現状と見通し、今後の運用戦略に何が必要か**
タカラ PAG 不動産投資顧問社長 宰田哲男氏
- 8. マンション管理の今後の方向性と DX への取り組み**
大和ライフネクスト マンション事業本部事業推進部長
マンションみらい価値研究所所長 久保依子氏

1

ウィズコロナ・アフターコロナ時代の マンション戦略

宮島 正治 氏 みやじま まさはる

三菱地所レジデンス 社長

東京都出身。慶応義塾大学法学部卒業。

昭和62年4月三菱地所株式会社入社第一住宅部、昭和63年11月 パートナー事業部、平成6年4月 札幌支店、平成11年4月 第二住宅事業部、平成12年4月 住宅事業部、平成17年4月 住宅事業部副長、平成22年4月 パートナー事業部副長、平成23年1月 休職（三菱地所レジデンス㈱・城南事業部長）、平成26年4月 住宅業務企画部長、平成28年4月 グループ執行役員、兼三菱地所レジデンス㈱取締役専務執行役員、平成29年4月 グループ執行役員兼三菱地所レジデンス㈱代表取締役専務執行役員、令和2年4月に社長就任、現在に至る。



2

ニューノーマルによって 変革を迫られるオフィス市場

鈴木 英晃 氏 すずき ひであき

クッシュマン・アンド・ウェイクフィールド日本 ヘッドオブリサーチ

クッシュマン・アンド・ウェイクフィールド (C&W) 日本支社のリサーチ&コンサルティング部門統括者として、これまで国内外の著名な企業・投資家に対して、日本の不動産市場に関する戦略的リサーチ及びコンサルティングを提供している。国際会議にも講演者として複数回出席。非上場不動産ポートフォリオのパフォーマンス分析や複数資産クラス・ポートフォリオにおける非上場不動産の役割とリスク管理に関しても高い専門性を持つ。C&W 入社以前は、インベストメント・プロパティ・データバンク社の英国ロンドン本社と日本支社にて、投資不動産ポートフォリオの分析を行う。同社がMSCIに買収された後、日本不動産サービス責任者及びAPACクライアント・カバレッジ・チームの一員として、アジア全体のクライアント対応を行う。英国王立勅許不動産サバイバー協会の上級会員 (FRICS)。アジア太平洋不動産協会 (APREA) におけるリサーチ&マーケット・インテリジェンス・コミッティー議長 (2020年)。



3

コロナ禍における 日本ホテルマーケットの現状と展望

辻川 高寛 氏 つじかわ たかひろ

JLL 日本 執行役員ホテルズ&ホスピタリティ事業部長

2000年4月 株式会社ケン・コーポレーション入社。2006年3月 株式会社ダヴィンチ・アドバイザーズ (現 株式会社 DA インベストメンツ) 入社。2007年4月 株式会社パノラマ・ホスピタリティ入社。2009年1月 セキュアード・キャピタル・インベストメント・マネジメント株式会社 (現 PAG インベストメントマネジメント株式会社) 入社。2012年7月 ジャパン・ホテル・リート・アドバイザーズ株式会社に入社し、運用本部アクイジション部シニアマネージャーに就任。2015年3月 運用本部アクイジション部長に就任。以後、ヒルトン東京お台場、シェラトングランドホテル広島、ヒルトン名古屋、オキナワ マリオット リゾート&スパ等の複数案件において、取得業務のプロジェクトリーダーを務める。2020年2月 ジョーンズ ラングラサル ホテルズ&ホスピタリティグループ マネージングディレクターとして入社。同年4月1日より現職。



4

物流施設の新潮流と今後の市場動向 —競合激化でどう差別化していくか?—

峯田 勝之 氏 みのた かつゆき

KIC ホールディングス会長兼社長

1989年、明治生命保険相互会社入社 (現明治安田生命保険相互会社)。2005年に、AMB プロパティコーポレーション (現プロロジス) 日本支社代表に就任し、同社の国内物流不動産投資事業を統括し、国内ポートフォリオを構築。2009年、KIC グループ株式会社を設立。2012年、KIC アセット・マネジメント株式会社代表取締役就任し、物流不動産の開発および日米両国にてアセットマネジメント事業を展開。日本物流不動産評価機構委員、セルフストレージ証券化推進協会代表理事。



5

不動産流通市場の活性化に向けた 情報共有の方向性

松坂 維大 氏 まつざか つなひろ

不動産情報共有推進協議会代表理事（LIFULL ブロックチェーン推進グループ長）



インターネット黎明期より不動産情報サイト「LIFULL HOME'S」を通して、不動産情報のデジタル化とオープン化に従事。執行役員新規事業開発本部長、グループ会社 LIFULL FinTech 代表取締役などを歴任。近年は「ブロックチェーン×不動産」をテーマに活動を続けており、ブロックチェーンを活用した不動産情報共有 PoC（2017年）、分散台帳技術による不動産情報共有コンソーシアムの立ち上げ（2018年）、空き家のトークン化による権利移転 PoC（2019年）、国内初の不動産 STO（2020年）などを主導。世界中の不動産ヘインターネット上で誰もが安心して投資できる未来を目指し、ブロックチェーン技術で「あらゆる不動産をデジタルアセット化する」ことがミッション。

6

フレキシブルオフィスの現況と展望

河野 貴輝 氏 かわの たかてる

ティーケーピー社長



1972年生まれ、大分市出身。慶應義塾大学商学部卒業。伊藤忠商事株式会社為替証券部を経て、日本オンライン証券株式会社（現・au カブコム 証券株式会社）設立に参画する。イーバンク銀行株式会社（現楽天銀行株式会社）執行役員営業本部長等を歴任。2005年8月株式会社ティーケーピーを設立。代表取締役社長に就任、現在に至る。2017年3月、東京証券取引所マザーズ市場へ上場。2019年4月、レンタルオフィス世界最大手の日本リージャスホールディングス株式会社を買収し、国内外430施設、12,000室を超える貸会議室・レンタルオフィス・コワーキングスペースを展開。一般社団法人日本経済団体連合会審議員、公益社団法人経済同友会幹事、一般社団法人アジア経営者連合会理事。2017年、「EY Entrepreneur Of The Year 2017 Japan」日本代表となり、翌2018年モナコで開催された世界大会に出場。2020年、革新的な優れたサービスを表彰する「第3回日本サービス大賞」（主催：サービス産業生産性協議会）において優秀賞受賞

7

Jリート市場の現状と見通し、 今後の運用戦略に何が必要か

宰田 哲男 氏 さいだ てつお

タカラ PAG 不動産投資顧問社長



1987年4月丸紅株式会社入社 開発建設部。1993年4月株式会社レヴァン（現株式会社ティップネス）出向。1996年4月丸紅株式会社 開発建設第一部、都市開発部。2003年10月 ジャパン・リート・アドバイザーズ株式会社 出向、チーフ・インベストメント・オフィサー。2011年11月丸紅株式会社 アセットマネジメント室長。2013年10月丸紅アセットマネジメント株式会社 出向、代表取締役社長。2020年4月株式会社タカラレーベン入社。2020年4月タカラ PAG 不動産投資顧問株式会社 出向。2020年7月タカラ PAG 不動産投資顧問株式会社 代表取締役社長

8

マンション管理の今後の方向性と DX への取り組み

久保 依子 氏 くぼ よりこ

大和ライフネクスト マンション事業本部事業推進部長 マンションみらい価値研究所所長



1989年株式会社リクルートコスモス（現株式会社コスモスイニシア）入社。新築マンション販売、不動産仲介業を担う。1992年株式会社コスモスライフ（現大和ライフネクスト株式会社）に転籍。2005年国土交通省住宅局市街地建築課マンション政策室。マンションの新たな管理ルールに関する検討会、第11回、第12回専門委員、国土交通省 土地・建設産業局 不動産業課指導室、マンション管理情報の適切な開示の促進等に関する勉強会専門委員、2019年経済産業省 厚生労働省 日本認知症官民協議会、認知症バリアフリーワーキンググループ委員、一般社団法人マンション管理業協会法制委員会委員。現在、マンション事業本部事業推進部長として主にコンプライアンス部門を統括する傍ら、精力的に報告書の執筆を続けている。

【著書】 「マンション管理のトラブル解決 Q&A」（共著）ぎょうせい（2018年）

お申込みについて

申込方法

- ▶ 下記申込書を FAX または郵便等でお送り頂くと共に、受講料を下記口座にお振込ください。
弊社ホームページ (<https://www.fudousankeizai.co.jp/seminar>) からもお申込みできます。

お振込先

三井住友銀行 新宿通支店 普通 7100053
名義：(株)不動産経済研究所 カ) フトウサンケイザイケンキョウシヨ

スマートフォンの場合は
こちらのQR からでも
お申込みできます。



- ▶ お申込み受付後、受講ご案内メールをお送りいたします（メールアドレスをご明記ください）。

注意事項

- 請求書は発行いたしません。領収証は振込書の控えをもって代えさせていただきます。お振込手数料はお客様がご負担ください。
- ご入金後やセミナー視聴用 URL 送付後のキャンセルはお受けできません。ご都合が悪くなった場合は代理の方のご受講をお願いいたします。

受講料

1 名につき **33,000 円**（税込）※お申込者のみでご視聴ください。

申込先

(株)不動産経済研究所 FAX. **03-3225-5330**

〒160-0022 東京都新宿区新宿 1-15-9 さわだビル7階 (TEL.03-3225-5301)

参加申込書

2021 年 3 月 第 110 回 不動産経営者講座

No.

フリガナ		
会社・団体名		
受講者名	氏名	所属部課・役職
	1	
	【必須】メールアドレス：	
	2	
	【必須】メールアドレス：	
	3	
【必須】メールアドレス：		
所在地	〒	TEL：
		FAX：
受講料振込日	月 日 振込済 ・ 振込予定	※必ずご記入ください